

だいよんだより

478人 No.7 第四小HP→

ホームページを毎日更新中！見てくださいね



学校教育目標

「みんなでつくる楽しい学校」

めざす子ども像

- ・自分で考え、自分から進んで行動する子
- ・自分も人も大切にできる子
- ・自分から進んで挨拶・返事・返答ができる子

9月も暑かったですね！



まだまだ残暑厳しい日が続き、子どもたちは夏休み明けから生活のリズムが変わったばかりのころは、戻すのにたいへんだったと思います。徐々に学校生活モードに変わり、学習や活動にしっかり取り組んでいました。がんばりましたね。10月6日(金)で前期が終わります。3日間休養を取って10日(火)から後期が始まります。また心機一転、良かったところはそのまま続け、できなかった、分からなかったところはこれから自分でもう一度教科書などを読み直してみたり、先生や友だちに聞いたりして、がんばってみましょう。



「のびゆく子」(通知表)を渡します。

「のびゆく子」は、前期のお子さんのがんばりを表したものです。

2020年度(令和2年度)より、小学校では学習指導要領(国が子どもたちの学習する内容を示したものが新しくなり、教科書や評価の方法もそれに合わせたものになっています。

○各教科の評価の観点は、3つになっています。

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点の評価をしてあります。「主体的に学習に取り組む態度」は、お子さんの目標に向かう姿勢・態度面で、より主体性に重きを置いたものになっています。また、1年～6年『特別の教科道徳』、3年、4年『外国語活動』、3年～6年『総合的な学習の時間』は、特にがんばったところを記述で評価してあります。

担任からお子さんに「前期にできたこと、分かったこと」や「後期に向けてがんばってほしいこと」を説明して「のびゆく子」を渡します。またお家でもお子さんと一緒に見ていただいて、お子さんのがんばりを大いに褒めていただき、課題のあるところには後期に向けてやる気が出るような言葉がけを是非ともお願いいたします。

